

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもと  
づく医療・介護の実践

# くらしと健康

No. 675 2024年  
1月号  
1部60円  
友の会会員は会費に含まれています  
発行 東京勤労者医療会代々木病院  
院長 河邊 博正  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7  
TEL 03(3404)7661  
http://www.tokyo-kinikai.com/yoyogi



# 謹賀新年



2024年元旦 代々木病院 職員一同



看護部



透析室



リハビリ室



健診センター



患者サポートセンター



精神科・デイケア



栄養課



訪問診療



訪問リハビリ



放射線室



医事課

**千駄の萱**

明けましておめでとうございます。コロナ禍を乗り越え、この言葉が心から言える年明けになればと願っていたが、ウクライナ戦争もまだ先が見えない中、中東でまたしても大規模な衝突が火を噴いてしまった。こちらはイスラエル建国に遡る、もっと言えばシナイ半島からのユダヤ人大脱出に端を発する2000年に渡る憎しみの連鎖。文明がこれだけ進歩しても悲劇を断ち切ることが出来ないのは、人間自身が自らの文明ほど進歩していないという事か。医療に携わる者が、必死の努力と時間をかけて救う命を戦争は一瞬で奪う。人間が人間を人間の手で。この悲劇、断ち切ろう。

一方で様々な分野で人間の素晴らしさも發揮された。新型コロナウイルスに対するワクチンほどにだけ命を救ったか。巨大な利権が絡む事ではあるが、このような事態に備えて基礎研究を怠らなかつた研究者達の純粋な意思は称えたい。核兵器禁止条約に参加した多くの国々。これもまた人間が失っていない理性の発露。諦めれば道は消える。諦めない一歩を示す新年にしようではないか。

(ひ)